

群馬県農畜産物等輸出推進機構（食肉を東南アジアへ）



現地レストランでの試食会
の様子(香港)

群馬県農畜産物等輸出推進機構は、平成22年度については、着実に輸出の実績を伸ばしている牛肉、処理場の整備が進んでいる豚肉について、東南アジアを中心に販促活動、海外市場調査を行い、輸出拡大及び新規輸出先の開拓を目指しました。

牛肉の輸出実績(輸出先 米国、香港、シンガポール等)
平成21年度 22.3トン
平成22年度 10.5トン
平成23年度 実績なし(原発事故の影響のため)

【実施した事業】

・ 海外市場調査

マカオ(牛肉)、タイ(豚肉、牛肉)において流通している精肉の価格、取扱状況、専門店及び量販店での銘柄、商品形態、価格、量目等を現地の精肉担当者等にヒアリングするなどして調査した。

・ 販促活動

香港、マカオ、シンガポールにおいて、レストラン&バーショーなどで試食及びPR資材の配布などを行った。

【実施した事業による効果・メリット等】

継続して食肉を輸出するためのノウハウを積み上げられた。



現地スーパーでの販促活動の様子
(シンガポール)

【活用した国等の補助事業等】

平成22年度輸出総合支援対策事業(輸出に取り組む事業者向け対策)